

気持を新たに部活邁進



322号
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2020

みんなでつくる
錦城高校新聞

長期間の休みを経て、
活動再開した
いくつかの部活に
インタビュー！

約3ヶ月ぶりに活動再開

6月23日(火)、部活動が再開された。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、それぞれの部活で対策を施しての活動となる。2、3年生にとっては約3か月振りの部活動。その様子をお伝えする。

再開後も濃い練習を意識

サッカー部で活動をしている中川豪央くん(3L)と舞田... 舞田くんはこれからの部...



久しぶりの部活に喜びを感じながら練習に励むサッカー部員

活動で意識したいことについて「大会に向けて切磋琢磨しながら練習を続けていき、内容の濃い期間を過ごしていきたいです」と語った。

今どきのバドミントン部

バドミントン部は、いつも通りの練習内容で活動。ウォーミングアップの際はマスクの着用や間隔を空けるなどの感染対策をしている。部長の岡本大輝くん(2E)は「実践練習が長い間できなかったの...

「大会に向けて切磋琢磨しながら練習を続けていき、内容の濃い期間を過ごしていきたいです」と語った。

感染予防も練習も全力で

第1体育館の一角で練習をしていた卓球部。部員の西村友杏さん(2D)は「ずっと活動ができてなかったので再開して嬉しいです」と語る。その...



マスクをしたまま練習をする卓球部員

吹奏楽部は、長い間使用していなかった楽器と活動場所の清掃を行っていた。部長の浜野佳穂さん(3J)によると、ミーティングでは6月の定期演奏会が中止になったことや、これからの活動について話し合ったそうだ。感染対策として、楽器を吹くときは距離を取り、練習後に使用した教室を先生が消毒してくれたという。浜野さんは「私たち3年生はそろそろ引退の時期なので、最後まで後輩の頑張りを見届けてほしい」と話した。

後輩の頑張りを見届けてほしい

先輩を頼らず自分たちで

錦城のお金の使い道決定 予算会議開かれる

6月26日(金)の放課後、視聴覚室Aで部活や委員会などの代表者が、生徒会費の使い道を決定する予算会議が行われた。

まず始めに昨年度の予算決算と今年度の予算原案について監査委員長の岡崎翔也くん(3B)が詳細を説明。今年度は予算が例年と大きく変更する点があり、各団体3万円ずつ予算が増えた。その理由を岡崎くんは「新型コロナウイルスの影響で学校行事や大会などが中止になったことで生まれた昨年度の予算で使われなかった分を加味し、なるべく生徒に還元できるようにしました」と説明。その後、設定した物品購入限度額を超過し...



監査委員長によって円滑な話し合いが進んだ。

て、予算を請求した団体について審議が行われた。監査委員長により公正な審議がされた後、今年度の予算は確定した。

7月1日(水)に行われる生徒総会は感染予防のため放送で行われ、決算・予算の承認作業はHR委員が各クラスで行うなど例年と異なる点もある。岡崎くんは「事前にClassiなどを通して生徒会報を配信し、生徒総会に向けて情報を届けていくつもりです。スムーズに会を進行するためにもそれらの情報をよく見てから当日参加して下さい」と全校生徒に呼びかけた。(鳥)